

2016 ムロオ 関西大学Aリーグ 第7節vs近畿大学 於・鶴見緑地球技場

# EAGLE MAGAZINE Vol.7

2016.11.27



## 朱糺の決闘。

関西学院大学ラグビー部  
2016年度スローガン「革新」

## FINAL BATTLE

[Reflection Match Report]

第1節 vs 関西大学 19-10

第2節 vs 立命館大学 21-34

第3節 vs 天理大学 7-70

第4節 vs 同志社大学 17-45

第5節 vs 京都産業大学 0-57

第6節 vs 摂南大学 21-26



ムロオ 関西大学ラグビーAリーグ  
9月25日～11月20日

第1～6節

# MATCH REVIEW

		11月20日現在 試合	勝数	敗数	引分
① 同大	5	5	0	0	0
② 天理大	5	5	0	0	0
③ 京産大	6	4	2	0	0
④ 近大	6	3	3	0	0
⑤ 立命大	5	2	3	0	0
⑥ 関大	5	1	4	0	0
⑦ 摂南大	6	1	5	0	0
⑧ 関学	6	1	5	0	0

## 開幕戦以降5連敗 朱紺の未来のために 最後の戦いが始まる

昨年、史上初となる1位から最下位へ転落する屈辱を味わった関学。スローガン「革新」を掲げ、清水晶大主将(人4)を中心に逆襲を期し今シーズンを迎えた。しかし、開幕戦での勝利以降5連敗と苦戦を強いられ、残すは最終節のみ。勝利すれば入れ替え戦出場を回避することができる。もうあの舞台に行くつもりはない。清水組最後の戦いが始まる。



# 関戦制し開幕白星！

昨年開幕戦以来、364日ぶりAリーグ勝利



後半11分に追加点となるトライを奪った清水。主将としてチームを勢い付かせた



清水と佐藤主務(社4)がガッキに握手

うれしい」と感慨深げに話した。前半はディフェンスの粘りもあり、7-0のロースコア。「FWを使いすぎてばれていた」と後半からキック中心のエリア取りに切り替えた。テンポの速いアタッキングラグビーを展開し、11分にAリーグ初出場のルーキーO杉原が抜け出すビッグゲイン。ボールをつなぎ、最後は清水がトライを決め貴重な追加点を挙げた。「主将として期待に応えなければという気持ちがあった」。清水は雄たけびを上げ、感情をあらわにした。

ムロオ2016関西大学Aリーグ  
関学 関大

9月25日 第1節vs関大  
於・大阪府鶴見緑地球技場

[STARTING MEMBER]
PR野宇(経4) HO須田(文4) PR小原(商3)
LO佐倉(国4) LO杉原(文1)
FL鳴神(国2) FL勝川(商2)
NO.8岡部(人4)
SH岩崎(人3)
SO清水(人4)
CTB金淳(経3) CTB山本(国1)
WTB黒石(経2) ER碓井(教1) WTB重吉(経3)

[RESERVE MEMBER]  
16赤壁(教3) 17西田(文3) 18豊崎(社4) 19中村(文2)  
20柴崎(教1) 21山内(経3) 22山田(商3) 23藤井(法3)

1 年待った。19—10で迎えた後半ロスタイルム。自陣22付近で相手の猛攻をぐつと耐え抜いた。ペナルティを獲得し、タッチラインの外にボールを蹴り出す。勝利を告げるノーサイドの笛はスタンディングの歓声にかき消された。試合後、清水は「部員全員の思いを背負って体を張ろうとメンバーニに言い続けた。去年悔しい思

いをしてきたのでめちゃくちゃうれしい」と感慨深げに話した。主将が流れを引き寄せた。前半はディフェンスの粘りもあり7-0のロースコア。「FWを使いすぎてばてていた」と後半からキック中心のエリア取りに切り替えた。テンポの速いアタックでラグビーを展開し、11分にAリーグ初出場のルーキーO杉原が抜け出すビッグゲイ

ムロオ2016関西大学Aリーグ  
関 学 立命大  
**21 0-29 34**  
21-5

10月2日 第2節vs立命大  
於・東大阪市花園ラグビー場

[STARTING MEMBER]

PR野宇(経4)	HO須田(文4)	PR小原(商3)
LO佐倉(国2)	LO杉原(文1)	
FL鳴神(国2)	FL勝川(商2)	
NO.8岡部(人4)		
SH岩崎(人3)		
SO清水(人4)		
CTB金淳(経3)	CTB山本(国1)	
WTB黒石(経2)	FB碓井(教1)	WTB中(商1)

[RESERVE MEMBER]

16赤壁(教3)	17西田(文3)	18豊崎(社4)	19中村(文2)
20柴崎(教1)	21深田(社3)	22山田(商3)	23藤井(法3)

途中出場ながら2トライを奪った西田



今季はインパクトプレーヤーとして出場する藤井



# 選

手たちの表情からは、悔しさだけが充満した。開幕連勝ならず、昨年唯一の白星を挙げた立命大から痛恨の黒星。「前半の入りが悪かったことが全て」と清水主将は顔をしかめた。前半5分に先制点を挙げら

れ、20分、27分と立て続けにトライを奪われた。反撃を試みようとキックでエリア取りを図るも、ミスが続き得点に結びつかない。試合は立命大に流れを握られたまま、0-29で試合を折り返した。



険しい表情で整列する選手たち

# 反撃届かず初黒星

途中出場メンバーが躍動も前半の失点が響く

昨年は第2節から6連敗を喫し、最下位に沈んだ。「気負いすぎて、勝ちたい思いが空回りした」と清水は試合を振り返る。天理大、同志社大といった強豪チームとの対戦前に痛い敗北となった。

チーム得点が決まらない時間帯が続いたが、22分に今試合初スタメンのWTB中を起點にパスをつなぎ、途中出場のPR西田がトライを挙げた。34分は再び西田、38分にはWTB藤井が起用された直後に快足を生かすトライ。しかし、反撃は届かなかつた。

卷き返しを図りたい後半。両チーム得点が決まらない時間帯が続いたが、22分に今試合初スタメンのWTB中を起點にパスをつなぎ、途中出場のPR西田がトライを挙げた。34分は再び西田、38分にはWTB藤井が起用された直後に快足を生かすトライ。しかし、反撃は届かなかつた。



アジアセブンズシリーズで日本代表を経験した中(写真・中央)がWTBでAリーグ初出場。レフティーのFB碓井、中と同じ東海大仰星高出身のCTB山本(左)は開幕戦に続くスタメン起用をされるなど、1年生中心のバックスメンバーとなつた

**強**さを見せつけられた。  
1勝1敗で迎えたりー  
グ戦第3節。優勝候補  
天理大に終始ペースを握られ、今  
季初の連敗となつた。前半1分で  
早々にトライを奪われると、強  
力なフォワード陣を止めきれず  
前半だけで7トライを献上。後  
半に清水主将のトライで一矢報い  
るも、7-17で大敗を喫した。  
それでも手応えはあつた。「後半  
はコミュニケーションが取れ、ディ  
フェンスを意識できた」と清水主  
将。その言葉通り、関学の粘り  
強いディフェンスで天理大の勢い  
を弱めた。後半だけを見ると  
トライ2、ゴール差でスコアは7-  
21。まだ、反撃の余地はあつた。

新戦力の台頭が目立つ。今試合のスタメンで今季にAリーグ初出場を果たしたメンバーは9人。その内7人は1、2年生で、チームの平均学年はリーグ最少の2.6年となっている。だが、チームが若いからこそその課題もある。前節の立命大戦、天理大戦ともに前半に大量失点を喫し無得点。「試合の入りで全てが決まっていた」と清水が言うように若いメンバーの多い関学にとってAリーグの場に慣れていない選手も多い。「練習から試合の入りを意識する必要がある」。課題を克服していくば、さらなる進化を遂げる兆しはある。



後半 26分に一矢報いるトライを奪った清水

# 大敗喫し連敗

## 後半に見せた守備での粘り

ムロオ2016関西大学Aリーグ	関 学	天理大
7	0-49	70
7-21		

10月9日 第3節vs天理大  
於・大阪府鶴見緑地球技場

## [STARTING MEMBER]

PR野宇(経4)	HO須田(文4)	PR豊崎(社4)
LO中村(文2)	LO杉原(文1)	
FL鳴神(国2)	FL勝川(商2)	
NO.8岡部(人4)		
SH岩崎(人3)		
SO清水(人4)		
CTB金淳(経3)	CTB山本(国1)	
WTB藤井(法3)	FB碓井(教1)	WTB中(商1)

## [RESERVE MEMBER]

16大山(商4)	17西田(文3)	18小原(商3)	19真砂(社1)
20柴崎(教1)	21深田(社3)	22山田(商3)	23黒石(経2)



試合後、深々と礼をする選手たち



今季からスタメンで起用され、随所で好守備を見せる金淳

ムロオ2016関西大学Aリーグ  
関 学 同 大

17 3-26 14-19 45

10月23日 第4節vs同大  
於・東大阪市花園ラグビー場

[STARTING MEMBER]

PR野宇(経4)	HO須田(文4)	PR小原(商3)
LO中村(文2)	LO杉原(文1)	
FL鳴神(国2)	FL勝川(商2)	
NO.8岡部(人4)		
SH岩崎(人3)		
SO清水(人4)		
CTB金淳(経3)	CTB山本(国1)	
WTB碓井(教1)	FB中(商1)	WTB川上(経4)

[RESERVE MEMBER]

16大山(商4) 17西田(文3) 18豊崎(社4) 19真砂(社1)  
20柴崎(教1) 21深田(社3) 22山田(商3) 23黒石(経2)



けがら復活を果たし、トライを挙げた川上



肩を落とし、ピッチを後にする清水(写真・中央)

# 3連敗にえた光

昨年度王者に力負けも、中がAリーグ初トライ



Aリーグ出場3試合目で初トライを挙げた中。未来のエースランナーに増え期待が高まる

ラストプレーで同大にトライを奪われ、清水主将はピッチに横たわり天を仰いだ。ノーサイドの笛が鳴り、ゆっくりと立ち上がる。「ミスが多く、今日も前半で勝負が決まってしまった」。試合後の礼は深く、表情から悔しさをこらえ切れなかった。

課題は分かつていていた。連敗を喫した立命大、天理大戦では前半無得点に終わった。「試合の入りが大事なのは分かつていて」と、練習の始め方から同大戦に向け準備を徹底。この日は開始2分でWTB碓井が先制のペナルティゴール挙げ、成果を発揮した。

ディフェンスの粘りはあった。前半中盤は10点差以内のロースコア。だが、ペナルティから崩れ一気に点差は開いた。後半も17分にはナルティを繰り返し、清水が10分間のシンビン。それでも25分にはFB中が自身Aリーグ初となるトライを挙げた。41分にはけがの影響で今季初出場となつたWTB川上がトライを挙げるなど、完全復活。しかし、勝負どころで決めきれず3連敗を喫した。

関西制覇の可能性は消滅。全国大学選手権に自力進出するためには、残り3戦全勝が絶対条件となる。「関学の未来のために、今自分ができることをしたい」。逆境は何度も味わってきた。朱紺の戦士たちの信念がぶれることはない。

ストップレーで同大にトライを奪われ、清水主将はピッチに横たわり天を仰いだ。ノーサイドの笛が鳴り、ゆっくりと立ち上がる。「ミスが多く、今日も前半で勝負が決まってしまった」。試合後の礼は深く、表情から悔しさをこらえ切れなかった。

課題は分かつていていた。連敗を喫した立命大、天理大戦では前半無得点に終わった。「試合の入りが大事なのは分かつていて」と、練習の始め方から同大戦に向け準備を徹底。この日は開始2分でWTB碓井が先制のペナルティゴール挙げ、成果を発揮した。

ディフェンスの粘りはあった。前半中盤は10点差以内のロースコア。だが、ペナルティから崩れ一気に点差は開いた。後半も17分にはナルティを繰り返し、清水が10分間のシンビン。それでも25分にはFB中が自身Aリーグ初となるトライを挙げた。41分にはけがの影響で今季初出場となつたWTB川上がりトライを挙げるなど、完全復活。しかし、勝負どころで決めきれず3連敗を喫した。

関西制覇の可能性は消滅。全国大学選手権に自力進出するためには、残り3戦全勝が絶対条件となる。「関学の未来のために、今自分ができることをしたい」。逆境は何度も味わってきた。朱紺の戦士たちの信念がぶれることはない。

**最**悪のシナリオを描いた。4連敗で全国へ出場はならず、入れ替え戦へ出場危機。「相手に自分たちの弱いところを突かれた。悔しいけど、関学の未来のために戦い続けたい」。目の前の現実を深く受け止め、力負けだった。敵陣に攻め込む場面は多かつたが、ゴール前あと一步ディフェンスを崩せ



清水が自身初のFBでスタメン出場

ムロオ2016関西大学Aリーグ	
関 学	京産大
0	0-19 0-38
57	

11月12日 第5節vs京産大  
於・京都府宝が池球技場

[STARTING MEMBER]	
PR野宇(経4)	HO大山(商4)
PR豊崎(社4)	LO岡(法3)
LO中村(文2)	FL鳴神(国2)
FL勝川(商2)	NO.8岡部(人4)
NO.8岡部(人4)	SH岩崎(人3)
SH岩崎(人3)	SO山田(商3)
SO山田(商3)	CTB金淳(経3)
CTB金淳(経3)	CTB山本(国1)
WTB黒石(経2)	WTB川上(経4)
WTB川上(経4)	FB清水(人4)

[RESERVE MEMBER]

16須田(文4)	17西田(文3)	18小原(商3)	19佐倉(国4)
20真砂(社1)	21深田(社3)	22鷲島(人3)	23藤井(法3)



ず今季初の無得点。セットプレーは京産大の強力FWに圧倒され、崩壊した。終盤には集中力が途切れ大量失点。敗北後の空気は重く、選手たちは顔を覆つた。

悪夢が蘇る。昨季は開幕戦の白星以降、6連敗で36年ぶりの最下位。Aリーグ残留を果たすも、前年度王者として屈辱の入れ替え戦に進んだ。再起を図った今季も、開幕戦での勝利から4連敗。長いトンネルに迷い込み、同じ道をたどりうとしている。

もう覚悟は決まった。「俺たち4年生は未来のために、死ぬ気であと2戦を戦う。だから後輩たちにはその姿を見て、信じてついてきてほしい」。主将の決意は固い。泣いても笑っても、残るはあと2戦。革新の1年は、まだ終わっていない。

## 屈辱の完封負け

4連敗で全国大学選手権出場が消滅



試合後、健闘をたたえ合うも選手たちの表情から悔しさがにじみ出していた

ムロオ2016関西大学Aリーグ  
関 学 摂南大  
**21 14-14 26**  
7-12

11月20日 第6節vs摂南大  
於・神戸ユニバー記念競技場

[STARTING MEMBER]

PR野宇(経4)	HO大山(商4)	PR豊崎(社4)
LO岡(法3)	LO中村(文2)	
FL鳴神(国2)	FL勝川(商2)	
NO.8岡部(人4)		
SH岩崎(人3)		
SO山田(商3)		
CTB金淳(経3)	CTB山本(国1)	
WTB黒石(経2)	FB清水(人4)	WTB川上(経4)

[RESERVE MEMBER]

16須田(文4)	17西田(文3)	18小原(商3)	19佐倉(国4)
20柴崎(教1)	21深田(社3)	22鮫島(人3)	23中(商1)



途中出場でチームを鼓舞した佐倉副将

長  
いトンネルを抜け  
出せない。1勝4敗  
で6位の関学は、0  
勝5敗で最下位の摂南大と対  
戦。試合開始直後から、敵陣  
に攻め込むもトライに結びつ  
かない。そして、前半6分に摂  
南大に先制トライを奪われ  
る。反撃ののろしを上げたの  
は16分、ゴール前のFWピック  
からLO岡がトライを奪い同  
点とする。同31分に勝ち越し  
を許すも、前半終了間際、P  
R野宇のトライで同点に持ち  
込み前半を折り返した。

後半は序盤は一進一退の攻防  
が続く。しかし、同21、26分に  
モールから立て続けにトライ  
を奪われ、点差を広げられ  
る。30分にはFB清水が意地  
のトライを見せるも、その後  
ゴール前のミスが響き勝ち越  
せず。「葛藤はあつたが、チ  
ムとしての指示を優先した結



最終節で勝利し、関学の未来をつなぐ



ビハインド展開ながら得失点差を考え、ラストワンプレーでタッチキックを選択。最終節での勝利に懸ける

## 最終節の勝利に懸ける

### 5連敗で2年連続入れ替え戦出場危機

長

いトンネルを抜け  
出せない。1勝4敗  
で6位の関学は、0  
勝5敗で最下位の摂南大と対  
戦。試合開始直後から、敵陣  
に攻め込むもトライに結びつ  
かない。そして、前半6分に摂  
南大に先制トライを奪われ  
る。反撃ののろしを上げたの  
は16分、ゴール前のFWピック  
からLO岡がトライを奪い同  
点とする。同31分に勝ち越し  
を許すも、前半終了間際、P  
R野宇のトライで同点に持ち  
込み前半を折り返した。

後半30分に追撃のトライを挙げた清水



結果。ゴール前で取り切れない  
場面が多く、あの判断を招い  
てしまつた」と最後はビハイン  
ド展開ながら、清水主将が摂  
南大との得失点差を考え、ボ  
ールを蹴り出し試合終了。昨  
季以来の5連敗を喫した。

試合後、清水主将は「最後は  
関学の未来のために死ぬ気で  
体を張る。プライドを懸けて、  
150人全員で勝ちたい」と最  
終節への思いを語る。最終節  
は近大戦。朱紺の未来のため  
に、最後の戦いが始まる。

ふらすあるふあ